

法人機制會才圖文局

佛學

9. 17
1964

9.8
復

10

八日入場職工三百三十名、九日入場職工四百九十九名十日
十日會社側「爭議圖」幹部連六名=對辯職工隊七名二
八日會社側「爭議圖」幹部連六名=對辯職工隊七名二
職工數額包金交學業費曾給一三吉介)

以
上

情報課長

大正十一年八月二日

大後機械工作所

卷之三

職工男五五女二

紡織機量水器

今社”欲事請負
編者不採用也

莫
利
四
一
三
九

いえんえノヲ支
通草葉トシテ

三、計上記一般職工の該取入額節省法=不満足抱キアリキ
就中大阪機械労働組合此筋文部省ノ約一三〇名、公社、栗本

11.8.8

11-9.5
268

268

卷之三

大正十一年九月三日 大阪府
大阪機械工作所於乞勞働
争議開3件
所立西成郡豐崎町南浜
職工男立立女二一
製品紡織機壓水器
今社從事請負労働の採用を之に嚴格ニ実施致し作業場所及
難易ニヨリ職工、收入若ニシテ隔離不全シ以テ奪ノ特負、單價ハ組
長(後付職工)之一之を表し一般職工ニ對レテハ其額を約半減
シテ之ヲ該負單價トシテ數表シ該控除額ヲ以テ收入、調取
シテ之ニ般職工ハ該收入額即ち方法ニ不滿ヲ抱キアリキ
就中大阪機械労働組合北野支部房元約一三〇名、今社ニ要事

卷一百一十五